



学校だより

やさとっ子

四日市市立八郷小学校

第 11 号

令和 4年 6月30日

めざす子どもの姿：かしこい子 あたたかい子 たくましい子

やっとプールに入れました

14日にプール開きでしたが、初めてプールに入れたのは20日です。雨や涼しい日が続き、なかなか入れませんでした。その後も数日、雨のため中止でした。せっかくきれいにしたプールも汚れてきたので、職員で掃除もしました。

ところが、今週は梅雨明けでとても暑くなりました。気持ちよく水に慣れることができそうです。

【感染症対策】

- ・シャワーや消毒槽の利用は少人数です。
- ・プールサイドで並ぶときや泳ぐときは、人と距離をとっています。
- ・少人数教室を利用した更衣室は、使用后、地域の方にもお世話になり、必ず消毒をしています。

歯の健康を守ろう

6月4日から10日は「歯の衛生週間」ということもあり、今月は、養護教諭が全校児童に歯と口の健康を守るための保健指導をしました。子どもたちは、鏡で自分の歯の様子を確かめたり、歯ブラシの使い方を学んだりしました。

低学年では、生え変わりで抜けている歯や途中まで生えている歯があること、そのために、歯の高さやすき間がばらばらでむし歯になりやすいことを教えてもらいました。高学年では、歯周病予防のために、歯と歯茎の健康を守る正しいブラッシングや糸ようじ（デンタルフロス）の使い方を学びました。

歯の健康は、全身の健康につながります。8020（80歳で健康な歯を20本残す）になるよう学んだことを続けてほしいと思います。

- ・健康な歯を保つためには、体の免疫力が関係していることを初めて知りました。免疫力をたかめるためにはバランスのよい食事や早ね早起きをすることが大切だと分かったので、自分の生活を見直そうと思いました。（6年）
- ・みがきにくいところやデコボコしたところをくふうしてみがくことをつづけていこうと思う。（4年）

みなさんにお世話になっています！いつもありがとうございます。

5・6年 家庭科 裁縫実習の学習支援

5年生は、初めての裁縫です。道具を準備するときから、とても楽しみな様子でした。でも、手縫いで必要な「玉結び」「玉止め」はなかなか難しいものです。糸を人差し指にまきつけたら、親指で挟んで、糸を擦るようにすると、ちいさな玉ができるはず！なのですが、・・・中指もちょっと使って・・・大きな糸と針で一斉に説明するだけではすぐにできません。手元にタブレットを置いて、動画を見ながらやっている子もいますが、その場で聞いたり確かめたりしたりしたいものです。

そこで、いつも、学校運営協議会委員や拡大委員会委員（今回は図書館ボランティア）の皆さんに、学習支援をお願いしています。

毎時間、数名の支援があり、とても助かりました。子どもが「来てください。」と声をかけて教えてもらうことができます。

だんだん上手になって、なみぬい・返しぬい・ボタンつけにも進み、最後にフェルトで作品を作りました。ティッシュカバー、USB ファイルケース、お守り、マスコットなど。縫い糸の色を変えて、なみぬいが模様になっている人もいました。1か月近くの学習でとても上達しました。

6年生は、ナップザック作りです。手縫いのしつけは、ほとんどが問題なくできたので、ミシンでの本縫いのために、支援をお願いしました。安全を見守っていただけるのも、心強く、子どもたちも安心です。

ありがとうございました。

暑さが厳しいです。

◎熱中症が心配されるので、登下校のマスクは外してよいです。お家でもお声がけください。

◎外では帽子をかぶりましょう。クールネックタオルや日傘の利用もよいでしょう。日傘が、近くにいる人に当たらないよう、気を付けて使いましょう。

◎お茶の量が足りているか、家の人と相談しましょう。ご準備よろしく願います。

社会を明るくする運動

子どもたち一人1つずつウエットティッシュをいただきました。

7月は、「社会を明るくする運動」強調月間です。社会を明るくする運動とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

このような社会を築くためには、わたしたち一人一人が、地域の中であたたかいつながりをつくるのが大事です。つながりをつくる第一歩は、明るいあいさつからだと思います。朝明中学校区では、「自分からあいさつのできる子どもたちを育てよう」という取組を続けています。